

<資料 7>

令和元年6月3日
定例記者会見資料

東京2020オリンピック聖火リレーについて

オリンピックの聖火リレーは、多くの市民にとって、世界的な祭典を身近に感じられるまたとない機会です。本市では、市民が聖火リレーに接することができるように最大限調整してきました。

このたび、(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から聖火リレーの都内でのルートと、1日の最後に行うセレブレーション会場に武蔵野陸上競技場が選定されました。

1 市内におけるオリンピック聖火リレー概要

- 日 時：令和2年7月17日(金) 夕方(その日の6番目、最終)
※聖火リレーは3月26日(木)に福島県を出発し、121日間をかけて47都道府県を回る。東京都内は7月10日(金)から24日(金)の間に、全ての区市町村を回る。
- 市内ランナー：約15名。後日、聖火ランナーの公募・選考方法等が公表される予定
- 走行距離：全長約3.0km (一人当たり約200m)
- 市内ルート：未定。組織委員会および東京都聖火リレー実行委員会で策定中

2 オリンピック聖火リレーセレブレーション概要

- 日 時：令和2年7月17日(金) リレー終了後2時間程度(想定)
- 会 場：武蔵野陸上競技場
- 主催・共催：組織委員会、東京都聖火リレー実行委員会
- 内 容：1日5～6自治体を回る聖火リレーの、毎日の最終地点で聖火の到着を祝う式典。内容の詳細は、組織委員会および東京都聖火リレー実行委員会で検討中。

※1964年のオリンピックの聖火リレーの様子やルートは裏面参照

担当：総合政策部企画調整課オリンピック・パラリンピック担当
電話 0422-60-1970

【参考】

《当時のリレールート：出展 市報むさしの》



《1964年のオリンピックの武蔵野市内の聖火リレーの様子》

